

# 習慣とマナー

シティ ノラジュマル ビンティ アズミ  
経済学部1年 マレーシア

私はマレーシアの留学生です。二年前の私は日本のことについて、日本人は箸を使って食べる以外にはあまり知りませんでした。私の習慣やマナーに関する知識の源はドラマだけでした。各国には独自の習慣とマナーがありますが、その習慣についてもっと知りたいとは思いませんでした。しかし、この2年間の日本語学習の間に、日本の社会とその国の習慣とマナーについて多く学んで、心を打たれました。日本人には今でも守っている習慣とマナーがこんなにたくさんあるとは思いませんでした。もうすぐ家族と別れて日本に一人で住むこととなりますので、日本人に怒られるだけでなく、外国人としての印象が悪くならないように、日本人の習慣とマナーをもっと学ぶことが大切だと思います。



写真1

ここでは、私が学んだ食生活と家庭訪問の習慣とマナーに焦点を当てたいと思います。

まず、食生活からです。日本には箸の使い方にはマナーとルールがいろいろあることを学びました。私の国では、ご飯を食べるときは、手を使い、麺を食べるときはスプーンとフォークを使います。でも、日本人はお箸でご飯と麺の両方を食べるので、お箸が日本人の文化であることは明らかです。でも、マナーが悪いと思われるかもしれないので、お箸を好きなように持ってはいけません。握りこぶしで手をしっかりと丸める「にぎり箸」や、真ん中で箸が十字架を横切る「黒箸」などなどの持ち方をする人がいますが、それは良くないと考えられています。ですから、私だけでなく日本を訪れたい人は、一緒に食事する方に不適切な印象を与えないように、箸の持ち方を学ぶことが大切だと思います。

そして、アニメやドラマなどでは、日本人が手を合わせて、食事の前に「いただきます」、食事の後に「ごちそう様」と言ったことがよく私は見ましたが、その習慣の意味を全然知りませんでした。イスラム教徒である私も食事の前後には祈りを唱えますが、祈りの背後にある意味を決して考えません。でも、日本人の先生からその習慣の意味を学んで、私は大変感動しました。一つ目の意味は、食材を育てている人や料理を作っている人に対して感謝することです。二つ目の意味は、肉や魚など、以前にも生命があり、私たちにエネルギー

ギーを与え、生かしてくれるために身を犠牲にしていると考えられている食材となる生物への感謝です。

次に、外国人が知っておくべき重要だと思うマナーは、日本の家を訪ねるときのマナーです。日本人が重要視するマナーや習慣のひとつは、時間通りに到着することです。私の国でも、普通は時間通りに到着するのが最善だと考えられていますが、日本は、この点で他の国よりもやや厳しいことがいわれています。到着が早すぎると、ホストはゲストを家に招待する準備ができていないのでホストに不便がかかり、逆にとても遅れて訪問すると家の方が動揺する可能性があるため、ゲストとしての印象を良くするためには時間を守ることが重要です。



写真 2



写真 3

また、到着したら、通常、ドアベルを鳴らして挨拶し、家の方に今日招待してくれたことに対して感謝します。でも、日本では、相手の家に入ると、「おじゃまします」と挨拶します。これは、「邪魔をしますすみません」という意味です。この挨拶は、家の方の招待に対して感謝を表します。次に、マレーシアと同じように、訪問するときは小さな贈り物を持参し、家の方に招待してくれたことに感謝していることを示します。

それ以外では、私の国の習慣と同じように、家の中では靴を履くことはできません。靴のままでは家の衛生環境に良くないので、家に入る前に靴を脱がなければなりません。しかし、私が新しく知ったことは、玄関の端に沿って靴を外側に向けて配置することです。

私にとって「習慣とマナー」は、他の国に住んでいるときに一番気をつけるべきだと思います。私たちは一人で住んでいるのではなく、社会の中で住んでいるので、自分の国について良い印象を持ってもらうために、他国を尊重し、その国の習慣やマナーを学ぶ必要があります。誰もが自分が失礼だと判断されたくないと思うので、他の国にいるときは自分の行動や態度をきちんとするように注意しなければいけないと私は考えます。

【写真 1 と写真 3】 筆者撮影

【写真 2 出典】 株式会社ユメックス「日本は玄関で靴を脱ぎ、ドアは外開き理由は歴史と風土にあった」<https://yumex-g.co.jp/useful/in-japan-people-take-off-their-shoes-at-the-entrance-and-the-door-opens-outward/> (2021 年 7 月 1 日アクセス)

## **Habits and Manners**

**SITI NORAJMAL BINTI AZMI**  
**Faculty of Economics / Malaysia**

Two years ago, I never thought that we need to know about other countries' habits and manners. Other than eating with chopsticks, I didn't know what is, Japanese people manners and habits until I started my preparatory course. In this course, I learned that Japanese people protect and obey about their etiquette and manners. As I will pursue my study to Japan anytime soon, I realized that I need to start learning more and more about Japanese people's manner and habit, so that in the future, I can know beforehand that my action offends them or not as it's can affect my image as Malaysian and a foreigner. So, I learned about manners during eating, including the ways to use chopstick properly and meaning behind prayer that Japanese people said before and after meals. I also learned about manners when visiting Japanese peoples' houses because I think it is the most important knowledge that foreigners should know as we maybe have a chance to visit a Japanese friend's houses in the future. So, it is important to educate ourselves by now.

For me, "habits and manners" should be the most important thing to be aware of when living in another country. We live in society, not alone, so we need to learn their customs and manners in order to respect other people's countries.

## **Tabiat dan Adab**

**SITI NORAJMAL BINTI AZMI**  
**Fakulti Ekonomi / Malaysia**

Dua tahun yang lalu, saya tidak pernah terfikir bahawa kita perlu mengetahui tentang tabiat dan adab negara lain. Selain makan dengan sumpit, saya tidak tahu tentang adab dan tabiat orang Jepun sehinggalah saya memulakan kursus persediaan. Dalam kursus ini, saya belajar bahawa orang Jepun melindungi dan mematuhi etika dan adab mereka. Oleh kerana saya bakal melanjutkan pelajaran ke Jepun dalam masa terdekat, saya menyedari bahawa saya perlu mula belajar lebih banyak mengenai adab dan tabiat orang Jepun supaya pada masa akan datang, saya dapat mengetahui terlebih dahulu bahawa tindakan saya menyinggung perasaan mereka. Jadi, saya belajar tentang adab semasa makan dan adab ketika mengunjungi rumah orang Jepun untuk menyiapkan diri di Jepun.

Bagi saya, "tabiat dan adab" harus menjadi perkara terpenting yang perlu diberi perhatian semasa tinggal di negara lain. Kita hidup bermasyarakat, jadi kita perlu mempelajari adat dan adab mereka untuk menghormati negara orang lain.